

何でも読もう会

書物名	『まほろ駅前多田便利軒』 三浦しをん	開催 日時	2023.11.6	出席者	8名
<p>2006年直木賞受賞作品。</p> <p>前は『高円寺純情商店街』（ねじめ正一）で中央線界隈、今回は町田市周辺の話。直木賞関係はとにかく取っつき易いのが良い。</p> <p>最初から映像化・ドラマ化を意識して書いたような、分りやすさが特徴。一人で便利屋（何でも屋）を営む主人公のところに、食い詰めた昔の同級生が転がり込む。この二人を軸にして、彼らが仕事で接する先々に様々な人たちが現れ、様々な出来事に遭遇する。各章ごとに異なる内容と展開が待っているから飽きさせない。</p> <p>この本の主題はどこにあるのだろう。エンタメ系と割り切って面白おかしく読めば済むのかも知れない。多少シリアスな場面も出てくるが、突っ込みが浅くそれが本題とも思えない。なんとなく表面をなぞった読書会だった。</p>					